

## 「BUILD.耐診S造/拡張版」販売キャンペーンのご案内

平素は弊社製品に対し格別のお引き立てに預かり、厚く御礼申し上げます。

この度、建設省住宅局建築指導課監修（財）日本建築防災協会発行の「耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説（1996）」に対応した弊社鉄骨造耐震診断プログラム「BUILD.耐診S造/拡張版」の販売キャンペーンを行う運びとなりましたのでご案内いたします。キャンペーン期間中下記特別価格でご提供させていただきます。この機会のご購入検討、よろしくお願ひいたします。ご希望のお客様は申込書（当紙）にてお申し込み下さい。

また、ヒンジ追跡法による荷重増分解析の機能を追加するオプションプログラム『BUILD.耐診S造/荷重増分オプション』の発売キャンペーンを同時実施中です、併せてご検討下さい。

### 【BUILD.耐診S造/拡張版の主な内容】

建物形状の入力は弊社一連計算プログラム「BUILD.一貫IV+」により行い、建物重量、長期・地震時応力、剛性率、偏心率等のデータを計算させた後取り込み、本耐震診断プログラムでは柱梁仕口部の接合形式、補強形式、材料強度、溶接条件等を入力します。

保有水平耐力の算定は原則としてパネルの耐力を考慮した節点振分法により行いますが、柱梁接合部の耐力が母材耐力を保証しないときは部材が塑性化する前に接合部が最大耐力に達することになりますので、そのときの弾性応力を保有水平耐力とします。節点振分法ではイテレーション計算により、メカニズム時の柱軸力を考慮した柱耐力の計算を行います。また、「BUILD.耐診S造/荷重増分オプション」を追加することで、ヒンジ追跡法による荷重増分解析の計算を行います。

靱性指標は柱梁の母材耐力、柱梁接合部耐力、パネル耐力、柱脚耐力を比較して節点の靱性指標を決定し、更に階を代表する靱性指標を求めます。建物の耐震性能は構造耐震指標  $I_s$  と保有水平耐力に係わる指標  $q$  により評価されます。

### 【取り扱う部材】

大梁：H形鋼、ラチス部材（組立非充腹部材）

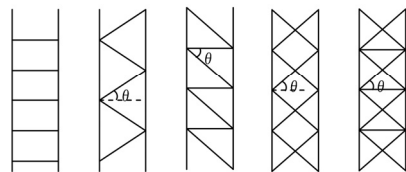
柱：H形鋼、鋼管、角形鋼管、日の字形、ラチス部材

柱脚：露出型、埋め込み型、根巻き型

ブレース

継手部：H形鋼の大梁・柱の継手部の形状入力と耐力計算

### ◆使用できる腹材の組立方法◆



### 【詳細出力機能】

詳細出力では、部材耐力の計算仮定も詳細に出力します。

**キャンペーン価格： 通常価格：¥241,500のところ → ¥178,500（税込）**

**キャンペーン期間： 平成22年9月末日まで**

◆ご不明点等ございましたら、弊社営業部までお問い合わせ下さい。

・・・切り取らずにそのままご使用下さい・・・

(株) 構造ソフト 営業部 行き (FAX:03-5249-2160)

-- BUILD.耐診S造/拡張版 キャンペーン申込書 --

平成22年 月 日

・BUILD.耐診S造/拡張版を申し込みます。

キャンペーン価格 ¥178,500- (本体価格：¥170,000-)

(お支払方法：①郵便振替 or ②銀行振込 【ご選択ください】 納入月末締め翌月末振込)

御社名：

担当者お名前： 印 (ユーザーNo： )

御住所：

TEL： FAX：

E-mail：

※ (株) 構造ソフト営業部 (FAX:03-5249-2160) までお申し込み下さい。

※ 銀行振込・郵便振替とも振込手数料はお客様負担でお願いしております。